SONY®

3-866-211-**02** (1)

デジタルスチルカメラ

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

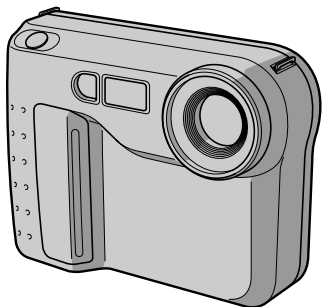
この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

基本

使いこなす

その他

Digital
Mavica

MVC-FD73K

必ずお読みください

ためし撮り

必ず事前にためし撮りをし、正常に記録されていることを確認してください。
撮影内容の補償はできません。
万一、カメラなどの不具合により撮影や再生がされなかった場合、撮影内容の補償については、ご容赦ください。

著作権について

あなたがカメラで撮影したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、実演や興業、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目的があっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- IBMおよびPC/ATは、米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- MS-DOSおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Netscape NavigatorはNetscape Communications Corporationの商標です。
- Macintoshは、米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。
  なお、本文中ではTM、®マークは明記していません。

目次

お使いになる前に

本機はフロッピーディスクをメディアとして使用するデジタルスチルカメラです。使用できるフロッピーディスクは以下の通りです。

- サイズ　　　：3.5インチ
- タイプ　　　：2HD
- 容 量　　　：1.44Mバイト
- フォーマット：MS-DOSフォーマット(512バイト×18セクタ)

上記以外の3.5インチ2HDフロッピーディスクで使用する場合は、本機またはお手持ちのパソコンで初期化してお使いください。

本機に振動や衝撃を与えないでください！

誤作動や画像が記録できなくなることがあるだけでなく、フロッピーディスクが使えなくなったり、撮影済みの画像データが破損することがあります。

液晶画面およびレンズについて

液晶画面は非常に精密度の高い技術で作られています。
黒い点が現れたり、赤や青、緑の点が消えないことがありますが、故障ではありません(有効画素99.99%以上)。これらの点は記録されません。
液晶画面やレンズを太陽に向けたままにすると故障の原因になります。
窓際や屋外に置くときはご注意ください。

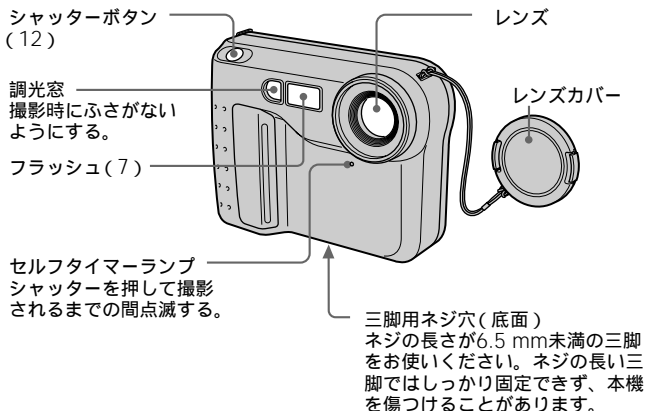
湿気にご注意ください！

雨の日など屋外での撮影時は本機を濡らさないようご注意ください。
結露が起きたときは29ページの記載に従って結露を取り除いてからご使用ください。

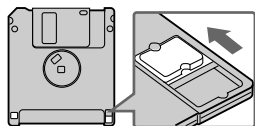
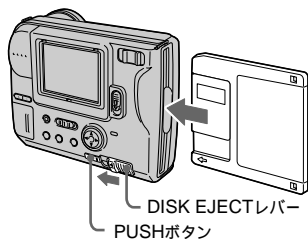
バックアップのおすすめ

万一の誤消去や破損にそなえ、必ず予備のデータコピーをおとりください。

各部のなまえと使いかた

使いかたの説明は、（　）内のページにあります。

フロッピーディスクの入れかた

フロッピーディスクをカチッと音がするまで差し込む。

フロッピーディスクのタブが書き込み可能状態であることを確認する。

フロッピーディスクの取り出しかた

PUSH ボタンを押しながら、DISK EJECTレバーを矢印の方へずらす。

ベルト取付部

液晶画面

BRIGHT＋/－**ボタン**
液晶画面の明るさを調節する。

PLAY/CAMERA**スイッチ**（12、14）

ボタン型リチウム電池入れ（27）

PICTURE EFFECT**ボタン**（25）

PROGRAM AE**ボタン**（26）

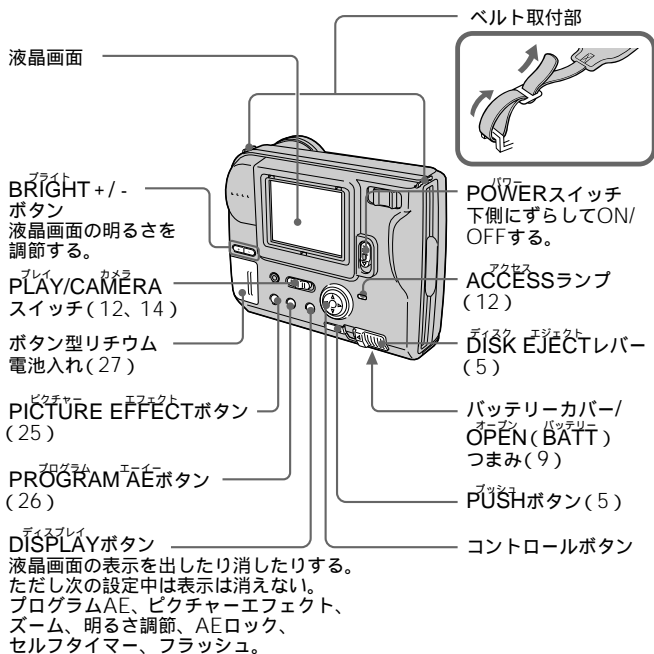
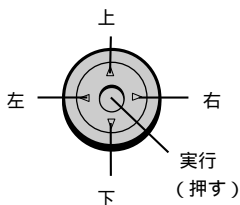
DISPLAY**ボタン**
液晶画面の表示を出したり消したりする。ただし次の設定中は表示は消えない。プログラムAE、ピクチャーエフェクト、ズーム、明るさ調節、AEロック、セルフタイマー、フラッシュ。

POWER**スイッチ**
下側にずらしてON/OFFする。

ACCESS**ランプ**（12）

DISK EJECT**レバー**（5）

バッテリーカバー/OPEN（BATT）つまみ（9）

PUSH**ボタン**（5）

コントロールボタン

コントロールボタンの使いかた

ボタンの上下左右を押して、各機能を実行させることができます。
メニューの各項目は、選択されると青色から黄色に変わります。ボタンの中央を押すと、選択されている項目を実行します。

ズームレバー
W：被写体が小さくなる（広角）
T ：被写体が大きくなる（望遠）
近くのものにピントが合わないときはズームレバーを動かして広角にする。
ピントが合う距離はW側で約1cm以上、T側では約100cm以上。

フロッピーディスク挿入口

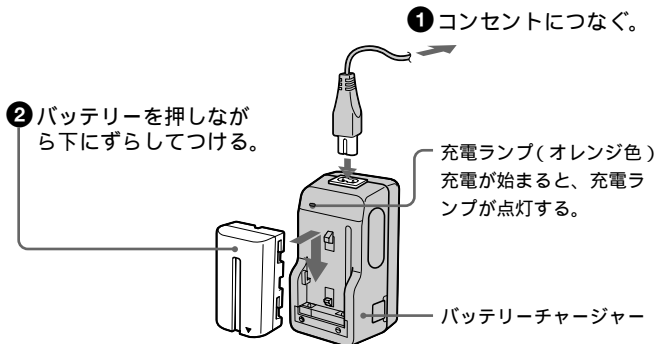
フラッシュ／充電ランプ

FLASH（フラッシュ）ボタン
初期設定はAUTO。
ボタンを押すたびに変わる。
AUTO（表示なし）→
強制発光 ⚡ →
強制解除 (⚡) → AUTO
「AUTO」時は周囲の明るさに応じて自動的に発光します。
推奨撮影距離は0.5m〜2.5m。
コンバージョンレンズ（別売り）を付けての撮影ではフラッシュがケラレます。

セルフタイマー
コントロールボタンで画面上の「⏲」を選び、押す。
シャッターを押して10秒後撮影される。

明るさ調節
コントロールボタンで画面上の「+EV」または「–EV」を選び、くり返し押して調節する。
+EV：明るくなる。
–EV ：暗くなる。
0.5EV ごとに–1.5EV 〜 +1.5EVまで変えられます。

準備する

1 バッテリーを充電する

充電器から取りはずす

バッテリーを上にずらす。

充電時間

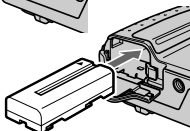
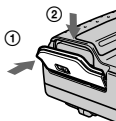
バッテリー	満充電時間*	実用充電時間**
NP-F330（付属）	約210分	約150分
NP-F530	約225分	約165分
NP-F550	約240分	約180分

使い切ったバッテリーをバッテリーチャージャーBC-V615/V615Aで充電したときの時間です。

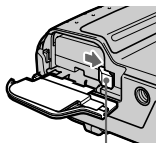
*　充電ランプが消えてから、約1時間充電したとき。

**　充電ランプが消えるまで充電したとき。

2 バッテリーを本体に入れる

❶ **バッテリーカバーを開ける**
OPEN(BATT) つまみを矢印の方向に引きながらずらす。

❷ **バッテリーを入れる。**
バッテリーの▼マークが奥になるように押し込む。

❸ **バッテリーカバーを閉める。**

本体から取り出す

バッテリーカバーを開け、バッテリー取りはずしレバーをずらし取り出す。
バッテリーが落下しないようご注意ください。

バッテリー取りはずしレバー

バッテリー残量時間表示

あと何分撮影／再生できるかを液晶画面に表示します。*
使用状況や環境によっては、正しく表示されない場合があります。
* 撮影時は電源を入れた状態のみの残量時間。再生時は再生画を表示した状態のみの残量時間。

オートパワーオフ機能

撮影時本機の電源を入れたまま操作をしないと、バッテリーの消耗を防ぐため、約３分で自動的に電源が切れます。再び使うときはもう1度電源を入れてください。

電源について

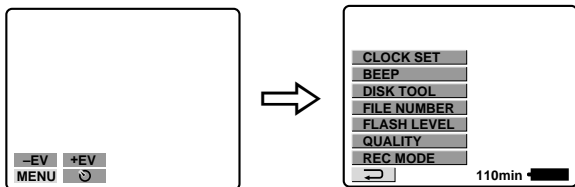
本機の電源にはソニー製インフォリチウムバッテリー＊（Lシリーズ）NP-F330（付属）/F530（別売）/F550（別売）またはACパワーアダプターAC-VQ800（別売）を使用します。それ以外のバッテリーや電源はお使いになれません。

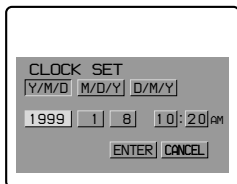
＊ *InfoLITHIUM*™ **（インフォリチウム）バッテリーとは**
InfoLITHIUM（インフォリチウム）対応の機器との間でバッテリー使用状況に関するデータ通信を行うことのできるバッテリーです。本機は *InfoLITHIUM*（インフォリチウム）対応です。InfoLITHIUM（インフォリチウム）はソニー株式会社の商標です。

3 日付・時刻を合わせる

本機をはじめて使うときは、日付・時刻を設定します。時刻設定はMS-DOS方式のファイルに必要です。設定しないと、CAMERA（撮影）状態で電源を入れるたびに手順❸の日付設定画面が出ます。

❶ POWER**スイッチを下側にずらし、電源を入れる。**

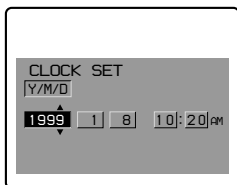
❷ **コントロールボタンで「**MENU**」の「**CLOCK SET**」を選び、押す。**

❸ コントロールボタンでお好みの年月日の表示順を選び、押す。

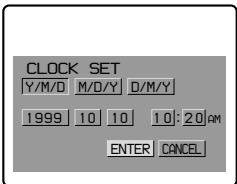
Y/M/D	M/D/Y	D/M/Y
年/月/日	月/日/年	日/月/年

❹ コントロールボタンで年月日および時間を選び、押す。

修正する項目の上下に▲/▼が表示される。

コントロールボタンの上下で数字を変更し、中央を押して確定する。

数字を確定すると次の項目に移る。

「D/M/Y」を選んだときのみ、時間は24時間表示で合わせる。

❺ コントロールボタンで「ENTER」を選び、時報と同時に押す。

基本

中止するとき

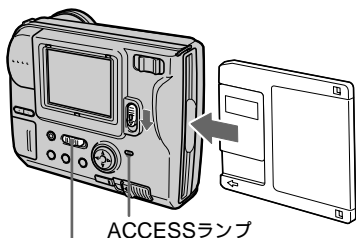
コントロールボタンで「CANCEL」を選び、押す。

ご注意

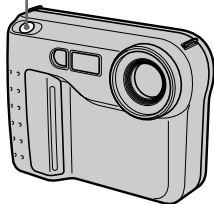
液晶画面に「⌂」が出たら27ページの手順に従ってボタン型リチウム電池を交換してください。

撮って見る

1 撮る

POWERスイッチで電源を入れ、フロッピーディスクを入れておきます。

❶PLAY/CAMERA**スイッチを**「CAMERA」**にする。**

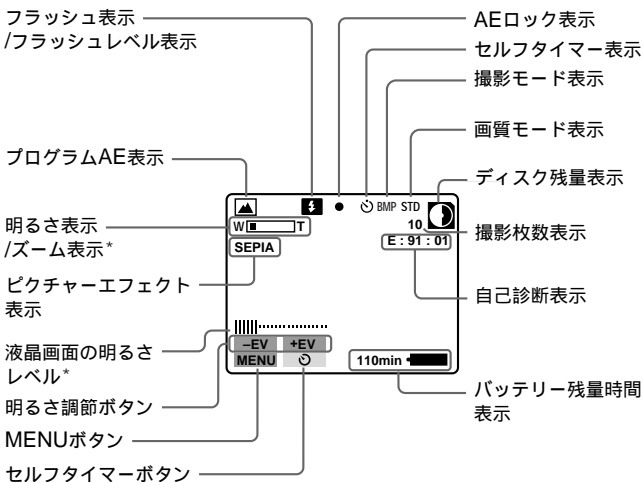
❷シャッターを軽く押す。
緑の●AEロック表示が出る。
AE(自動露出)、AWB(自動ホワイトバランス)、AF(オートフォーカス)がロックされる。

❸シャッターをさらに押し込む。
画像がフロッピーディスクに書き込まれる。

フロッピーディスク1枚に記録できる枚数
お買い上げ時の設定で約25〜40枚です。(19ページ)

ご注意

フロッピーディスクに書き込み中はACCESSランプが点滅します。点滅中は、絶対に本機に振動や強い衝撃を与えないでください。また、電源を切ったり、フロッピーディスクやバッテリーを取り出したりしないでください。画像データが破壊されるだけでなく、フロッピーディスクが使えなくなることがあります。

撮影中の画面表示

これらの表示は記録されません。

*操作時のみ表示される。

撮影中はこんな機能が使えます

液晶画面の明るさを調節する
（6ページ）

フラッシュ（7ページ）

ズーム（7ページ）

セルフタイマー（7ページ）

明るさを調節する（7ページ）

記録モードを選ぶ – REC MODE
（19ページ）

画質を選ぶ – QUALITY（20ページ）

フラッシュレベルを選ぶ – FLASH
LEVEL（20ページ）

ファイル番号モードを選ぶ – FILE
NUMBER（20ページ）

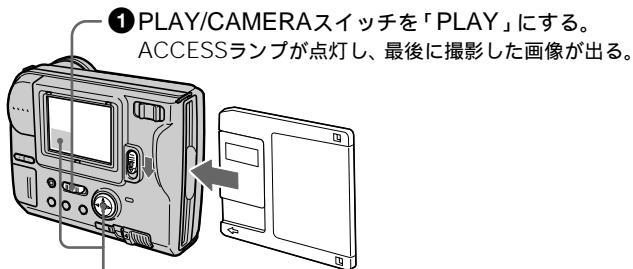
画像に特殊効果を与える
– ピクチャーエフェクト（25ページ）

目的に合わせて撮る–プログラムAE
（26ページ）

基本

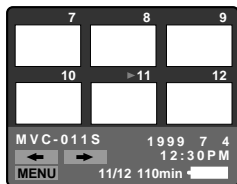
2 見る

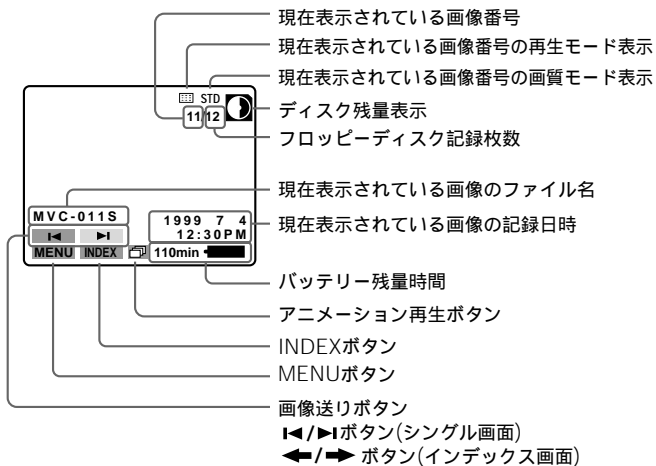
POWERスイッチで電源を入れ、フロッピーディスクを入れておきます。

❶PLAY/CAMERA**スイッチを「PLAY」にする。**
ACCESSランプが点灯し、最後に撮影した画像が出る。

❷**コントロールボタンで画像を選ぶ。**
画面上のボタンを選び、押す。

ボタン	操作
⏮	前の画像を見る。
⏭	次の画像を見る。
INDEX	6画面表示にする。（インデックス表示）

インデックス表示中の画面操作

ボタン	操作
←	前の6枚を見る。
→	次の6枚を見る。

- 1枚の表示（シングル表示）に戻すときは、コントロールボタンで▶を移動し見たい画像を選び、押す。
- 画像右上の番号はフロッピーディスク内の記録順を示す番号です。ファイル番号（19ページ）とは違いますのでご注意ください。

再生中の画面表示

再生中はこんな機能が使えます

液晶画面の明るさを調節する（6ページ）
アニメーション再生する（19ページ）
撮った画像を誤消去防止の状態にする – PROTECT（21ページ）
撮った画像を他のフロッピーにコピーする – COPY（22ページ）
撮った画像を消去する – DELETE（23ページ）

基本

主な電池の使用時間／撮影可能枚数

NP-F330（付属）

	使用時間	撮影／再生枚数
連続撮影時		
フラッシュ不使用*	約70分（60）分	約950枚（850）枚
フラッシュ使用**	約60分（50）分	約600枚（500）枚
連続再生時***	約110分（100）分	約1700枚（1500）枚

NP-F530

	使用時間	撮影／再生枚数
連続撮影時		
フラッシュ不使用*	約130分（110）分	約1750枚（1500）枚
フラッシュ使用**	約120分（100）分	約1200枚（1000）枚
連続再生時***	約230分（200）分	約3400枚（3000）枚

NP-F550

	使用時間	撮影／再生枚数
連続撮影時		
フラッシュ不使用*	約150分（130）分	約2000枚（1750）枚
フラッシュ使用**	約130分（110）分	約1300枚（1100）枚
連続再生時***	約250分（220）分	約3700枚（3250）枚

温度25℃で満充電して使用したときの場合。（　）内は実用充電してからの場合。
記録モードがノーマルで画質がスタンダードの場合。

*　約4秒ごとに撮影

**　約6秒ごとに撮影

*** 約4秒ごとにシングル画面を送りながら再生

- 低温時、電源の入／切やズームをくりかえした時、時間／枚数は減ります。
- フロッピーディスクの容量は限られています。上記はフロッピーを交換しながら連続撮影／再生したときの目安です。

パソコンで見る

本機で撮影した画像データはJPEG方式で圧縮されています。
JPEG画像を見ることのできるアプリケーションがインストールされているパソコンで、フロッピーディスクの画像を見ることができます。
画像の取り込みなど詳しい操作方法については、各アプリケーションの取扱説明書をご覧ください。

例：Windows 95/98**がインストールされているパソコンでの操作**

1 パソコンを起動し、フロッピーディスクをパソコンのディスクドライブに入れる。

2 [マイコンピュータ]を開き、[3.5インチFD]をダブルクリックする。

3 見たい画像のファイルをダブルクリックする。

基本

推奨OS／アプリケーション例

OS
- Windows 3.1
- Windows 95以降
- Windows NT3.51以降など

アプリケーション
- Microsoft Internet Explorer
- Netscape Navigator など

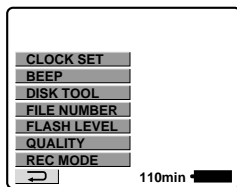
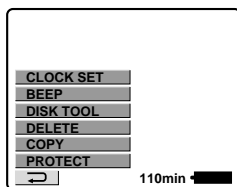
ご注意

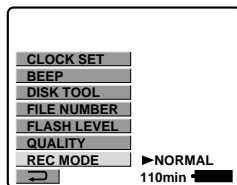
- マッキントッシュではMac OS System7.5以降のPC Exchangeを使うと、本機で撮影したフロッピーディスクを使用することができます。画像を開くにはマッキントッシュ用アプリケーションが別途必要です。
- BITMAPモードで撮影した非圧縮画像（19ページ）を開くには、BITMAP画像を見ることのできるアプリケーションが必要です。

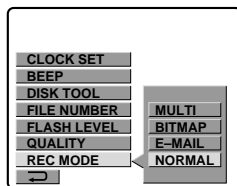
メニューで設定を変える

1 コントロールボタンで「MENU」を選び、押す。

メニュー画面が表示される。

CAMERA**のとき**

PLAY**のとき**

2 コントロールボタンで希望の項目を選び、押す。

各項目は、選択されると青色から黄色に変わり、コントロールボタンを押すと設定項目が表示される。

3 コントロールボタンで希望の設定を選び、押す。

設定が終わると手順1のメニュー画面に戻る。

中止するとき

コントロールボタンの左を押す。
メニュー画面に戻る。メニュー画面から抜けたいときは、コントロールボタンで「⮐」を選び、押す。

各設定項目の説明　●印はお買い上げ時の設定

PLAY/CAMERAスイッチが「CAMERA」のとき

REC MODE（記録モード）

● NORMAL　JPEGファイル（640×480）記録。

E-MAIL　（640×480）のJPEGファイルに加えて、1/4サイズ（320×240）のJPEGファイルを記録する。
データ量が軽く、Eメール転送などに適している。

BMP BITMAP　JPEGファイルに加えて、非圧縮画像を記録する。よりきめ細かく鮮明に画像を記録するのに適している。

MULTI　マルチ画面連写記録。連続した約0.25秒毎の9枚の画像を1枚のファイルとして記録する。
再生時、コントロールボタンで「」を選んで押すと、アニメーション再生を行う。（1回）
本機以外で再生すると1枚の画像として表示される。

記録モード	記録されるファイル	ファイル名（例）	フロッピーディスク1枚に撮影できる枚数の目安	
		MVC-	STANDARD	FINE
NORMAL	JPEG画像 (640 x 480) インデックス表示用	001S.JPG 001S.411	25～40	15～20
E-MAIL	JPEG画像 (640 x 480) JPEG画像 (320 x 240) インデックス表示用	001S.JPG 001E.JPG 001S.411	20～35	12～15
BITMAP	非圧縮画像 (640 x 480) JPEG画像 (640 x 480) インデックス表示用	001S.BMP 001S.JPG 001S.411	1	1
MULTI	JPEG画像 (960 x 720) インデックス表示用	001M.JPG 001S.411	10～15	

⇨メニューで設定を変える

ご注意

- インデックス表示用のデータは本機以外のパソコンなどでは見ることはできません。
- ディスク残量表示が残っていても、１枚のフロッピーディスクに55枚以上記録しようとすると、「DISK FULL」が出て撮影不能になります。
- E-MAILモードでは、1/4サイズのファイルは別フォルダに保存されます。圧縮率は画質の設定によらず一定です。
- BITMAP撮影をする時は、約1MBの残容量が必要です。BITMAP画像の記録後「DISK FULL」の表示が出ます。
- マルチ画面連写中、プログラムAE、ピクチャーエフェクト、フォーカスは固定され、フラッシュはOFFになります。また、ズームを操作するとフォーカスが合わないことがあります。圧縮率は画質の設定によらず一定です。
- MULTIモードで記録された画像を再生すると、9連写の1枚目の画像を通常の再生画面より1まわり小さいサイズで表示します。
- MULTIモードで記録された画像は、MVC-FD71/FD73K以外のモデルでは正しく再生できません。
- ディスク残量表示が点滅したまま撮影を続けると、画像ファイルが記録されないことがあります。
- MPEGファイルは本機では正しく再生できません。

QUALITY（**画質**）

● STANDARD	標準の画質
FINE	高画質

FLASH LEVEL（**フラッシュレベル**）

HIGH	フラッシュの発光量を通常より多くする。
● NORMAL	通常の設定。
LOW	フラッシュの発光量を通常より少なくする。

FILE NUMBER（**ファイル番号**）

● NORMAL	フロッピーごとにファイル番号をリセットする。
SERIES	フロッピーが変わってもファイル番号を連続して付ける。

DEMO MODE（デモモード）

別売りのACパワーアダプターをご使用されると本体MENUの中にDEMO MODEが表示されます。お買い上げ時には「STANDBY/ON」に設定されています。
電源スイッチを「CAMERA」にして何も操作しないと約10分後にデモンストレーションが始まります。
すぐ見るにはMENUでDEMO MODEをONにしてください。

● STANDBY/ON　デモンストレーションを表示する
　OFF　デモンストレーションを表示しない

中止するとき
電源を切る。

PLAY/CAMERAスイッチが「PLAY」のとき

PROTECT（誤消去防止）

表示中の画像の誤消去を防止します。
誤消去防止したい／解除したい画像を表示中にメニュー操作します。

シングル画面のとき

　ON　表示中の画像の誤消去を防止する
● OFF　消去可能にする

インデックス画面のとき

　ALL　フロッピーディスク全ての画像の誤消去を防止する
　SELECT　選んだ画像の誤消去を防止する

① **コントロールボタンで画面左上に出る▶を動かし、選ぶ。**
コントロールボタンを押すと画面番号が反転します。中止するときはもう一度コントロールボタンを押すと、反転した番号が戻ります。

② **コントロールボタンで画面左下の「ENTER」を選び、押す。**
コントロールボタンを押すと⊶が表示されます。

インデックス画面で、誤消去防止を解除する（消去可能にする）には、手順①で、⊶が表示されている画像を選び、コントロールボタンを押す。⊶が消えます。
解除したらコントロールボタンで「ENTER」を選び、押す。

中止するとき
コントロールボタンで「CANCEL」を選び、押す。メニュー画面に戻る。

⇨メニューで設定を変える

COPY（コピー）

表示中の画像を別のフロッピーディスクへコピーします。
コピーしたい画像を表示中にメニュー操作します。

シングル画面のとき

OK	表示中の画像をコピーする
CANCEL	コピーを中止する

インデックス画面のとき

ALL　フロッピーディスク全ての画像をコピーする
SELECT　画像を選んでコピーする
① **コントロールボタンで画面左上に出る▶を動かし、選ぶ。**
コントロールボタンを押すと画面番号が反転します。中止するときはもう一度コントロールボタンを押すと、反転した番号が戻ります。
② **コントロールボタンで画面左下の「ENTER」を選び、押す。**

中止するとき

コントロールボタンで「CANCEL」を選び、押す。メニュー画面に戻る。

他のフロッピーディスクへのコピー

1 **シングル画面のときは、「OK」を選ぶ。インデックス画面のときは、「ALL」を選び「OK」を押す、または、「SELECT」を選び上の手順①、②で画像を選ぶ。**
「CHANGE FLOPPY DISK」の表示が出る。

2 **フロッピーディスクを取り出す。**
「INSERT FLOPPY DISK」の表示が出る。

3 **別のフロッピーディスクをカチッっと音がするまで入れる。**
「DISK ACCESS」の表示が出る。

4 **コピーが終了すると、「COMPLETE」の表示が出る。**
別のフロッピーディスクへコピーするときは、コントロールボタンで「CONTINUE」を選んで押し、手順2〜4を繰り返す。
終了するときは、コントロールボタンで「EXIT」を選んで押す。

ご注意

- 残容量の少ないフロッピーディスクにコピーしようとすると、「DISK FULL」が表示されることがあります。
- コピーを途中で中止したいときは（**1**〜**4**の手順の途中）、電源を切ってください。

DELETE（**消去**）

表示中の画像を消去します。
消去したい画像を表示中にメニュー操作します。

シングル画面のとき

OK	表示中の画像を消去する
CANCEL	消去を中止する

インデックス画面のとき

ALL	フロッピーディスク全ての画像を消去する
SELECT	画像を選んで消去する

① **コントロールボタンで画面左上に出る▶を動かし、選ぶ。**
コントロールボタンを押すと画面番号が反転します。中止するときはもう一度コントロールボタンを押すと、反転した番号が戻ります。

② **コントロールボタンで画面左下の「**ENTER**」を選び、押す。**

中止するとき

コントロールボタンで「CANCEL」を選び、押す。メニュー画面に戻る。

ご注意

- 1度消去した画像はもとに戻せません。消去する前に内容を確認してください。
- 「ALL」消去を実行しても誤消去防止されている画像は消去できません。
- 「SELECT」消去を選んだとき、誤消去防止されている画像は選択できません。

PLAY/CAMERA**スイッチが「**CAMERA**」または「**PLAY**」のとき**

DISK TOOL（**ディスクツール**）

FORMAT （初期化）	本機に入っているフロッピーディスクを初期化する。 **メニューの**FORMAT**を選び「**OK**」を押す。** 「FORMATTING」の表示が出る。表示が消えたら完了。
DISK COPY	フロッピーディスク内の全てのデータをコピーする。

⇨メニューで設定を変える

他のフロッピーディスクへのDISK COPY

1 メニューのDISK COPY**を選び「**OK**」を押す。**
「FILE ACCESS」の表示が出る。

2 FILE ACCESS**終了後「**CHANGE FLOPPY DISK**」と表示されたら、フロッピーディスクを取り出す。**

3「INSERT FLOPPY DISK**」表示が出たら別のフロッピーディスクを入れる。**
「DISK ACCESS」の表示が出る。

4「COMPLETE**」表示が出たら完了。**

ご注意

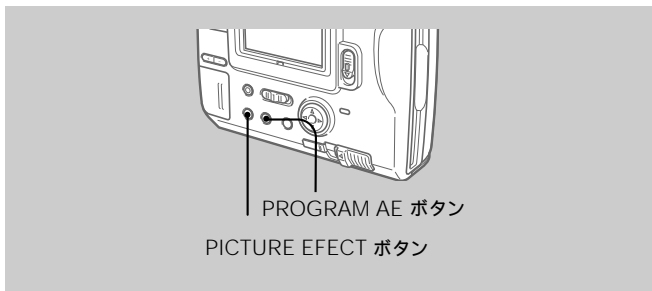
- **1**〜**4**の手順の途中で中止したいときは、電源を切ってください。
- 初期化するとフロッピーディスクの内容は全て失われます。また、DISK COPYするとコピー先のフロッピーディスクの内容は全て失われます。
  初期化またはDISK COPYする前に内容を確認してください。画像に誤消去防止されていても消去されますのでご注意ください。
- 必ずバッテリーが充分に充電された状態で初期化してください。
  初期化には最大約1分かかります。
- DISK COPYするときは、必ず初期化されたフロッピーディスクをお使いください。

BEEP**（お知らせブザー）**

● ON	シャッターを押したときなどにブザーが鳴る。
OFF	ブザー音は鳴らない。

CLOCK SET**（日付合わせ）**

日付・時刻を合わせる。詳しくは10ページ。

撮影のための各機能

画像に特殊効果を与える ー ピクチャーエフェクト

PICTURE EFFECTボタンをくり返し押して希望のモードを選ぶ。

NEG. ART（ネガアート）：写真のネガフィルムのように
SEPIA（セピア）：古い写真のような色合いに
B&W（モノトーン）：白黒に
SOLARIZE（ソラリ）：明暗をはっきりさせたイラストのように

解除するには、PICTURE EFFECTをくり返し押して画面内の表示を消す。電源を切るか「PLAY」にすると、自動的に解除されます。

目的に合わせて撮る ー プログラムAE

被写体や撮影状況に合わせた調節を自動的に行います。

PROGRAM AE**ボタンをくり返し押して希望のモードを選ぶ。**

	ソフトポートレートモード：	人物・花などを撮影するとき、背景をぼかす。
	スポーツレッスンモード：	動きの速いものを撮るときのブレ防止。
	ビーチ＆スキーモード：	照り返しが多い場所で、人物が暗くならないようにする。
	サンセット＆ムーンモード：	夕焼け、夜景、花火、ネオンサイン等に合わせる。
	風景モード：	山など遠景を際立たせ、手前の窓ガラスや金網にピントを合わせない。
	パンフォーカスモード：	気軽に近くの被写体から遠くの被写体を撮影する。またはフォーカスの合わせにくい暗い場所でのストロボ撮影に便利です。

解除するにはPROGRAM AEボタンをくり返し押して画面内の表示を消す。

ご注意

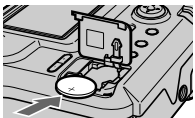
- 次のモードでは近くのものにピントが合わないようにオートフォーカスをコントロールしています。
  －スポーツレッスンモード
  －ビーチ＆スキーモード
- 次のモードでは遠景のみにピントが合うようにオートフォーカスをコントロールしています。
  －サンセット＆ムーンモード
  －風景モード
- パンフォーカスモードでは、ズーム位置やフォーカスを固定しています。

ボタン型リチウム電池を交換する

「」の点滅表示が液晶画面に出たときはボタン型リチウム電池を交換してください。電池は市販のボタン型リチウム電池CR2025を使用してください。電池残量のあるバッテリーを本体に入れて交換すれば、日付・時刻の再設定は不要です。
ボタン型リチウム電池は合わせた日付・時刻などを電源の入／切に関係なく保持します。ボタン型リチウム電池は＋と－の向きを正しく入れてください。

1 ボタン型リチウム電池カバーを横にスライドさせてから開ける。

2 ボタン型リチウム電池を押し上げながら引き出す。

3 ボタン型リチウム電池の＋（プラス）面が見えるようにはめ込む。

4 ボタン型リチウム電池カバーを閉める。

使用上のご注意

お手入れについて

液晶画面をきれいにする

液晶画面に指紋やゴミがついて汚れたときは、別売りの液晶クリーニングキットを使ってきれいにすることをおすすめします。

表面のお手入れについて

水やぬるま湯を少し含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、からぶきします。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面を傷めますので使わないでください 。

海岸やほこりの多い場所で使ったあとは

カメラをよく清掃してください。潮風で金属が腐食したり、砂ぼこりが内部に入ったりすると故障の原因になります。

フロッピーディスクについて

フロッピーディスクに記録されているデータなどを保護するため、次のことにご注意ください。

- テレビやスピーカー、磁石などの磁気を帯びたものに近づけないでください。フロッピーディスクに記録されているデータが消えてしまうことがあります。
- 直射日光のあたる場所や、暖房器具の近くに放置しないでください。フロッピーディスクが変形し、使用できなくなります。
- 手でシャッターを開けてディスクの表面に触れないでください。ディスク表面の汚れや傷により、データの読み書きができなくなることがあります。
- フロッピーディスクに液体をこぼさないでください。
- 大切なデータを守るため、フロッピーディスクは必ずケースなどに入れて保管してください。
- クリーニングディスクは2HD／2DD共に乾式タイプが使用できます。
- 3.5インチ2HDフロッピーディスクでも、使用環境によっては画像の読み書きができないものがあります。そのときは別の銘柄のフロッピーディスクをご使用ください。

動作温度にご注意ください。

本機の動作温度は約0℃〜40℃です。動作温度範囲を越える極端に寒い場所や暑い場所での撮影はおすすめできません。

結露について

結露とは、本機を寒い場所から急に暖かい場所へ持ち込んだときなどに、本機の内部や外部に水滴が付くことです。この状態でお使いになると、故障の原因になります。

結露が起きたときは

フロッピーディスクを直ちに取り出してください。電源を切って結露がなくなるまで約1時間放置し、結露がなくなってからご使用ください。特にレンズの内側についた結露が残ったまま撮影すると、きれいな画像を記録できませんのでご注意ください。

結露が起こりやすいのは

- スキー場のゲレンデから暖房の効いた場所へ持ち込んだとき
- 冷房の効いた部屋や車内から暑い屋外へ持ち出したとき、など。

結露を起こりにくくするために

本機を寒いところから急に暖い所に持ち込むときは、ビニール袋に空気が入らないように入れて密閉します。約1時間放置し、移動先の温度になじんでから取り出します。

故障かな？と思ったら

修理にお出しになる前に、もう1度点検してみましょう。それでも正常に動作しないときは、デジタルマビカテクニカルインフォメーションセンターにお問い合わせください。**液晶画面に「C:□□:□□」のような表示が出たときは自己診断表示機能が働いています。32ページをご覧ください。**

症状	原因／処置
操作を受け付けない。	• インフォリチウムバッテリーを使用していない。 ➡ インフォリチウムバッテリーを使う。（10ページ） • フロッピーディスクの位置がずれている。 ➡ フロッピーディスクを取り出して入れ直す 。（5ページ）
撮影ができない。	• PLAY/CAMERAスイッチが「CAMERA」になっていない。 ➡「CAMERA」にする。（12ページ） • フロッピーディスクのタブが書き込み禁止になっている。 ➡ 書き込み可能にする。（5ページ）
ノイズが入る。	• テレビなど強い磁気を帯びたものの近くに置いている。 ➡ テレビなどから離して置く。
画像が暗い。	• 逆光になっている。 ➡ 画像の明るさを調節する。（7ページ） ➡ 液晶画面の明るさを調節する。（6ページ）
正しい撮影日時が記録されない。	• 日付・時刻を合わせていない。 ➡ 日付・時刻を合わせる。（10ページ）
明るい被写体を写すと、縦に尾を引いたような画像になる。	• スミア現象という現象。 ➡ 故障ではない。
バッテリーの消耗が早い。	• 温度が極端に低いところで撮影／再生している。 • 充電が不十分。 ➡ 十分に充電する。 • バッテリーそのものの寿命。 ➡ 新しいバッテリーに交換する。
ズームが効かない。	• プログラムAEがパンフォーカスモードになっている。 ➡ 解除する。（26ページ）

症状	原因／処置
再生ができない。	• PLAY/CAMERAスイッチが「PLAY」になってない。 ➡「PLAY」にする。（14ページ）
画像を消去できない。	• 誤消去防止になっている。 ➡ 誤消去防止を解除する。（21ページ）
電源が途中で切れる。	•「CAMERA」でなにも操作しない状態が3分以上続くと、バッテリーの消耗を防ぐため、自動的に電源が切れる。 ➡ 電源を入れる。（12ページ） • バッテリーが消耗している。 ➡ 充電されたバッテリーを入れる。（8、9ページ）
ピントが合わない。	➡ 暗い場所などのピントが合いにくいところでの撮影では、プログラムAEをパンフォーカスモードにする。（26ページ）

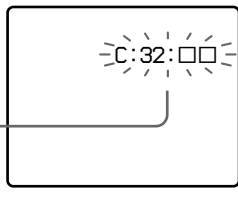
警告表示について

液晶画面には次のような表示が出ます。説明にしたがってチェックしてみてください。

表　示	意　味
DRIVE ERROR	フロッピードライブの異常。
NO DISK	フロッピーディスクが入っていません。
DISK ERROR	フロッピーディスクの異常。 または、MS-DOSフォーマット（512バイト×18セクタ）以外のフロッピーディスクが入っています。
DISK PROTECT	フロッピーディスクのタブが書き込み禁止の位置になっています。
DISK FULL	フロッピーディスクがいっぱいで記録できません。
NO FILE	画像が記録されていません。
FILE ERROR	画像再生時の異常。
FILE PROTECT	画像に誤消去防止がかけられています。
	バッテリーの残量がありません。
	ボタン型リチウム電池が消耗している。

自己診断表示

ー アルファベットで始まる表示が出たら

本機には自己診断表示機能がついています。これは本機に異常が起きたときに液晶画面にアルファベットと数字の5桁の表示でお知らせする機能です。表示によって、異常の内容がわかるようになっています。
詳しくは以下の表をご覧になり、各表示に合った対応をしてください。
表示の末尾2桁(□□)の数字は、本機の状態によって変わります。

自己診断表示
- 「C:□□:□□」:
  お客さま自身で正常な状態に戻せる内容(ただし、正常に戻らない場合はデジタルスチルカメラテクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。)
- 「E:□□:□□」:
  デジタルスチルカメラテクニカルインフォメーションセンターに相談していただく内容

表示	原因	対応のしかた
C:32:□□	フロッピーディスクドライブの異常。	電源を入れ直す。
C:13:□□	初期化していないフロッピーディスクを入れた。	初期化する。(23ページ)
	本機では使えないフロッピーディスクを入れた。データが壊れている。	フロッピーディスクを交換する。(5ページ)
E:61:□□ E:91:□□	お客さま自身では対応できない異常が起きている。	デジタルスチルカメラテクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。その際は、サービス番号の5桁のすべてをお知らせください。例:E:61:10

主な仕様

システム

撮像素子　1/4インチカラーCCD
レンズ　10倍ズームレンズ
f＝4.2 ～ 42 mm
（35 mmカメラ換算では40 ～ 400 mm）
F1.8 ～ 2.9
露出制御　自動
ホワイトバランス
自動
データ圧縮方式
JPEG方式
記憶媒体　3.5 インチ 2HDフロッピーディスク（1.44 Mバイト）MS-DOSフォーマット
フラッシュ　推奨撮影距離
0.5 m ～ 2.5 m

液晶画面

画面サイズ　2.5型
使用液晶パネル
TFT（薄膜トランジスタアクティブマトリックス）駆動
総ドット数　84260ドット

電源・その他

使用バッテリー
NP-F330/NP-F530/NP-F550
電源電圧　バッテリー端子入力
7.2 V
消費電力（撮影時）
3.0 W
動作温度　0℃ ～ ＋40℃
保存温度　–20℃ ～ ＋60℃
最大外形寸法
137.5×103×62 mm
（幅×高さ×奥行き）
本体質量　約600 g（バッテリー、フロッピーディスク、レンズキャップなど含む）

バッテリーチャージャーBC-V615/V615A

電源　AC100－240V、50/60Hz
定格入力容量　10VA（充電100V時）
17VA（充電240V時）
定格出力　DC8.4V、0.6A
最大外形寸法　約56×44×107mm
（幅／高さ／奥行き）
質量　約120g

バッテリーNP-F330

使用電池　リチウムイオン蓄電池
最大電圧　DC8.4V
公称電圧　DC7.2V
容量　700mAh
最大外形寸法　約38.4×20.6×70.8mm
（幅／高さ／奥行き）
質量　約95g

付属品

バッテリーチャージャー
BC-V615/V615A（1）
バッテリー　NP-F330（1）
ショルダーベルト（1）
リチウム電池　CR2025
（本体に装着済み）（1）
レンズキャップ（1）
取扱説明書（1）
安全のために（1）
保証書（1）

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

必ずお読みください

記録内容の補償はできません

万一､デジタルスチルカメラやフロッピーディスクなどの不具合などにより記録や再生されなかった場合､記録内容の補償については､ご容赦ください。

保証書は国内に限られています

このデジタルスチルカメラは国内仕様です。外国で万一、事故、不具合が生じた場合の現地でのアフターサービスおよびその費用については､ご容赦ください。

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめの上、大切に保存してください。
- 保証期間は､お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

“故障かな？と思ったら”の項を参考にして故障かどうかお調べください。

それでも具合の悪いときは

デジタルスチルカメラテクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます｡詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は､ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社はデジタルスチルカメラの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後最低８年間保有しています｡この部品保有期間が経過した後も、故障個所によっては修理可能の場合がありますので､デジタルスチルカメラテクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。

海外で使うとき

本機は外国でもお使いになれます

バッテリーチャージャーBC-V615/V615Aは AC 100 V 〜 240 V・50/60 Hzの広範囲な電源でお使いいただけます。

ただし、電源コンセントの形状の異なる国または地域では、電源コンセントにあった変換プラグアダプターをあらかじめ旅行代理店でおたずねの上、ご用意ください。

索引

ア行

カ行

サ行

ハ行

マ行

アルファベット順

デジタルスチルカメラ

MVC-FD73K

ご案内

デジタルスチルカメラMVC-FD73Kをお買い上げいただき、ありがとうございます。

この度ソニーでは、お買い上げいただいたデジタルスチルカメラのご相談窓口「デジタルスチルカメラテクニカルインフォメーションセンター」を開設いたしましたので、ご案内させていただきます。

デジタルスチルカメラ テクニカルインフォメーションセンター

電話: 0564-62-4979
受付時間: **月～金　午前9時～午後5時**
（ただし、年末、年始、祝日を除く）

万一不具合が生じた時には
製品の品質には万全を期しておりますが、万一ご使用中に動作しない、記録できないなどの故障が生じた場合は、上記の「デジタルスチルカメラテクニカルインフォメーションセンター」までご連絡ください。修理に関するご案内をさせていただきます。
また修理が必要な場合は、お客様のお宅まで指定宅配便で取りにお伺いしますので、先ずお電話をください。

ソニー株式会社 〒141－0001 **東京都品川区北品川** 6－7－35

Sony online http://www.world.sony.com/

「Sony online」は、インターネット上のソニーのエレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

この説明書は再生紙を使用しています。

Printed in Japan